

## 2022年度 神奈川県善意通訳の集い 実施報告

日時：2022年10月8日（土）13:30～15:30

場所：Zoom ウェビナーによるライブ配信

参加者：140名

### 【プログラム】

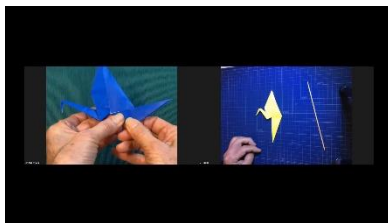
- 主催者挨拶、来賓ご挨拶
- 県内 SGG クラブ活動紹介
- 講演 鎌倉市市民防災部観光課係長 石川 雅之氏  
『「知られざる鎌倉」と大河ドラマ』
- 閉会挨拶

### 【概要】

今年こそは3年振りに集会形式で開催したかったが、残念ながら新型コロナ第7波の影響により昨年に続きオンラインでの開催となったが、会報を頂いている各地のKSGGの方々にも視聴して頂いた。

主催者挨拶に続き4名のご来賓の方々にご挨拶を頂いたが、いずれも本年10月11日から緩和される訪日外国人に対する水際対策への言及があり、インバウンド回復への期待が大きいことが感じられた。

小田原箱根SGGからは、9月にドイツからの学生団体を案内したこと、小田原青年会議所主催の国際研修で通訳奉仕をしたこと等の活動報告と、小田原電気鉄道の歴史に関する発表があった。



神奈川SGGの活動紹介では、加藤副会長による組織概要説明に続き、日本文化紹介グループによるオンライン「羽ばたく鶴」の折り紙披露が、手元カメラ2台を使って分かり易く説明された。

今年の講演は、鎌倉市観光課大河ドラマ担当兼オーバーツーリズム担当の石川雅之氏による『「知られざる鎌倉」と大河ドラマ』という演題で、万葉集と鎌倉の繋がりや日本バレエ発祥の地であることの紹介に始まり、大河ドラマ61作のうち、鎌倉が舞台となっているのは5作もあり、3年前に「鎌倉殿の13人」が発表になってからの鎌倉市の取り組みが紹介された。「集い」前日に最終回の紀行の撮影場所が決まったことなど裏話もあり、画面越しながら大いに盛り上がった講演となった。



以上